

# 南城市立船越小学校

## ふなづ子



学校だより  
第3号

令和2年  
7月10日発行  
大城辰秀

### 平和教育月間の取組 平和の尊さを考える

学校応援団

6月は「慰霊の日」に合わせて、本校では「平和教育月間」を設けています。戦争の悲惨さ、生命の大切さを理解させ平和を願う心情を育てることをねらいに、道徳や総合的な学習の時間などの教科等との関連を図りながら、各学年や学級、及び全校で平和学習に取り組みました。

6月17日の2校時と3校時は、3年生以上の各学級に講師をお招きして講話をしていただきました。講師は学校支援ボランティア「みんなの会」から8名の先生方をお招きしました。戦争体験談をおして、戦争の愚かさや平和の尊さについて学習しました。

### 講話のようすと児童の感想

【3年1組】講師：石嶺節子先生

児童感想…大城華奈  
今日は、「戦争のひきざん」について話してくれてありがとうございます。私は戦争のことを聞いて、悲しくなりました。しかし、せつ子先生



【3年2組】講師：知念かねみ先生

が話してくれました。強くなりなりました。私は、このためにやるべきことは、やろうと思いましたが、話してくれてありがとうございました。



児童感想…中村紅愛

いろいろな戦争のことをおしえてくれてありがとうございます。少しこわかったです。少しくわよかったです。本当のたいいん者からいろいろのお話やインタビューを聞いてよかったです。かねみ先生のお話を聞いて、天国にいったけど、これからがんばって長生きしてください。



【4年1組】講師：當山哲雄先生

児童の感想…湧上暖生

戦争のことをくわしく話してくれてありがとうございます。ぼくは9万人位なくなつたと聞きました。ぼくは50人位だと思つて、本当のことか、本當のことがわかりました。1本もなく、土だらけになるくらいは、落とされたところがあつた。うぞうした手があつた。学校で仲良くする。家族と仲良くする。学校で仲良くする。平和の元を言つて、當山先生の言うとおりにしたいと思います。



【4年2組】講師：具志堅美千代先生

児童感想…大城聖奈

戦争のことをたくさん教えてくださりありがとうございます。戦争はとてつらいです。手じゆつは板からおさえたこと、分りました。共生共死は、共に生きて、共に死ぬということも分りました。



【5年1組】講師：石嶺慎吉先生

児童の感想…加島美羽

私は石嶺先生の話を聞いて、昔の子供たちは小学校3年生から兵隊の手伝いで外で仕事をしていたと聞き、私だったら毎日おこつていたかもしれないと思いました。学校は兵隊のために使われ、今の私たちはとても恵まれていたと思います。戦争は小さなケンカから始まって、どんどん大きくなり戦争までいくかもしれない。だから、ケンカはできるだけしないようにしたいです。もし、ケンカをしたとしても、すぐにあやまれるようにしたいです。日本は戦争に勝つてばかりだったので、アメリカにも勝つておいて戦争したと思いません。これからは、ケンカもなるべくくしないようにして、家でできること、学校の授業も一生けん命していきます。今私たちが生きていることは、昔戦争で生き残った人達のおかげだと思えます。これからは戦争のことを忘れないでケンカもありませんように生きていきたいです。

【5年2組】講師：井上光清先生

児童の感想…花城くるみ  
6月17日の道徳の時間にお忙しい中、船越小学校に来られて戦争体験のお話しをしてくれて、ありがとうございます。

### 裏面につづく



井上先生が1年の時から、戦争の準備が始まっていたと聞きましても、戦争は絶対にしてはいけないと思ひました。私はクラスのみんが仲良くなるためには、ケンカをしないほうがいいです。そうすれば争いごともなくならないと思います。

【6年1組】講師：新城啓八先生

児童の感想：城間優華



今日の平和講話で、船越の地名の漢字は昔ちがった漢字だったという事を知りました。また、戦争中は赤ちやんをだまらせるために口をおさえてだまらせたり、それでせたり、それでは、口を布でつめることもあったと聞きました。今では、戦争もない時代ですごく幸せだと感じました。

【6年2組】講師：湧上 洋先生

児童の感想：國仲麗美

私が平和講話を聞いて分かったことは、上山に防空壕があったことです。そして、赤ちやんも授乳中に亡くなったと言っていたので、戦争は人々の命を落とす戦いだと思いました。



た。それから、湧上先生の家族は無傷で助かったけど、友達やたけど、友達が痛く思っていたので、亡くなっても痛かったです。今日の話を聞いて、戦争は絶対にしてはいけないな

みんなの平和メッセージ



平和教育月間の最後には、6年生児童会役員の皆さんが中心となり、2年生以上の全児童に平和メッセージを書いてもらいました。これをPEACE（ピース＝平和）の文字に仕

上げて、児童玄関に掲示しました。みんなの戦争体験については、毎年地域の方々が住む玉城地域で起こった自分たちが住む玉城地域で起こった戦争の様子にすっかり耳を傾けていました。一人一人が平和の尊さについて考えるよい機会となりました。みんなの会の先生方、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。